

(報告例)

電波法第80条の報告

平成XX年 X月XX日

九州総合通信局長殿

免許人 住所 XXX-XXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
氏名 XXXXXXXXXXX 印  
呼出符号 XXXXXXX  
電話番号 XXX-XXX-XXXX

電波法の規定に違反して運用した無線局を認めたので、電波法第80条の規定により下記のとおり報告します。

違法な無線局の運用者	住 所	○△県△○市XXXXXXXX
	氏 名	不詳
	連 絡 先	不詳
	そ の 他	運搬トラック多数
違法運用等に関する事項	コールサイン、呼出名称あるいは通信に使用している愛称等	不詳 相互をニックネームで呼び合っている
	電波の形式及び周波数	F3 434MHz帯及び439MHz帯 434.xxx、434.3xxが多い
	受信した日及び時間	平成XX年X月XX日 その他毎日
通信の概要 その他参考となる事項	業務に関わる通信を行い、会社ぐるみで違法運用を行っている様子。 レピータ監理団体が訪問し注意をするも全く無視、不法運用と認識していない様子。 XXXX高速道工事関連においては常時数十台が違法な交信を行っている。 このままでは、アマチュアレピータ局の運用が正常には行えず多数のアマチュア局が被害を受け続けることになる。  (参考) 総務省告示によるアマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別に反した運用。 通信に際して呼出符号を付しておらず、不法局とも思慮される	